

2014年12月7日

つなぐを化学する

荒川化学工業株式会社



東証1部 4968

取締役社長

谷奥 勝三

0. ロジンとマツタロウ

1. 会社概要

2. 業績推移

3. 第3次中期経営計画

4. 株主還元・株式情報等

ロジン と マツタロウ

松やに（ロジン）の用途

ス ポ ー ツ	野球（ロジンバッグ）
芸 術	ヴァイオリンの弓の塗布剤、浄瑠璃人形の鋳型、バレー（トウシューズ）などの滑り止め
食 品	チューインガムのベース、ワインの香り付け
く す り	膏薬
遊 び	シャボン玉液

昔からいろんなものに使われているよ



ロジンができるまで



松やに採取



松やに集荷



水蒸気蒸留



ロジン包装



ロジン

ロジンは
再生可能な
天然資源

マツタロウ

profile

種類：松の妖精

性別：たぶん男の子

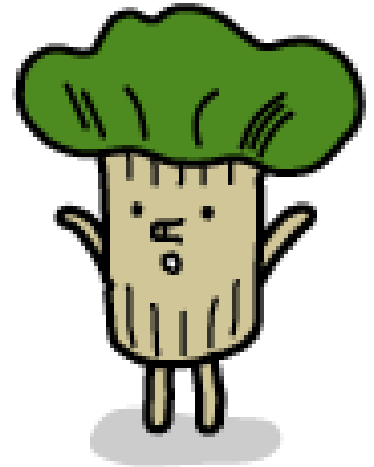
年齢：不明 でも子ども

住所：どこかの松林

趣味：たんけん、かくれんぼ

性格：わんぱく

家族：お父さん、お母さん、
きょうだいがいるみたい



会社概要

経営理念

**個性を伸ばし
技術とサービスで
みんなの夢を実現する**



沿革

- 1876年（明治9年） 大阪で生薬商として創業
- 1914年（大正3年） 嶋野工場を開設し、ロジンの製造開始
- 1928年（昭和3年） ロジン系塗料用樹脂の製造開始
- 1937年（昭和12年） ロジン系印刷インキ用樹脂の製造開始
- 1954年（昭和29年） 製紙用薬品（サイズ剤）の製造開始
- 1967年（昭和42年） 台湾に天立化学（現 台湾荒川化学）を設立
- 1977年（昭和52年） 荒川林産化学工業(株)から荒川化学工業(株)に改称
- 1995年（平成7年） 中国に梧州荒川化学を設立
- 1999年（平成11年） 大証第二部に株式上場
- 2003年（平成15年） 東証・大証第一部に株式上場
日本ペルノックス（現 ペルノックス）が当社グループに加入
- 2004年（平成16年） 中国に南通荒川化学、広西荒川化学を設立
- 2008年（平成20年） 中国に広西梧州荒川化学を設立
- 2010年（平成22年） ダウ・ケミカル社のドイツの「アルコン」事業を取得
- 2011年（平成23年） 荒川化学合成（上海）有限公司を設立
- 2012年（平成24年） 柏彌蘭科技股份有限公司（ポミラン・テクノロジー社）を設立
- 2014年（平成26年） 日華荒川化学股份有限公司を設立



創業当時の看板

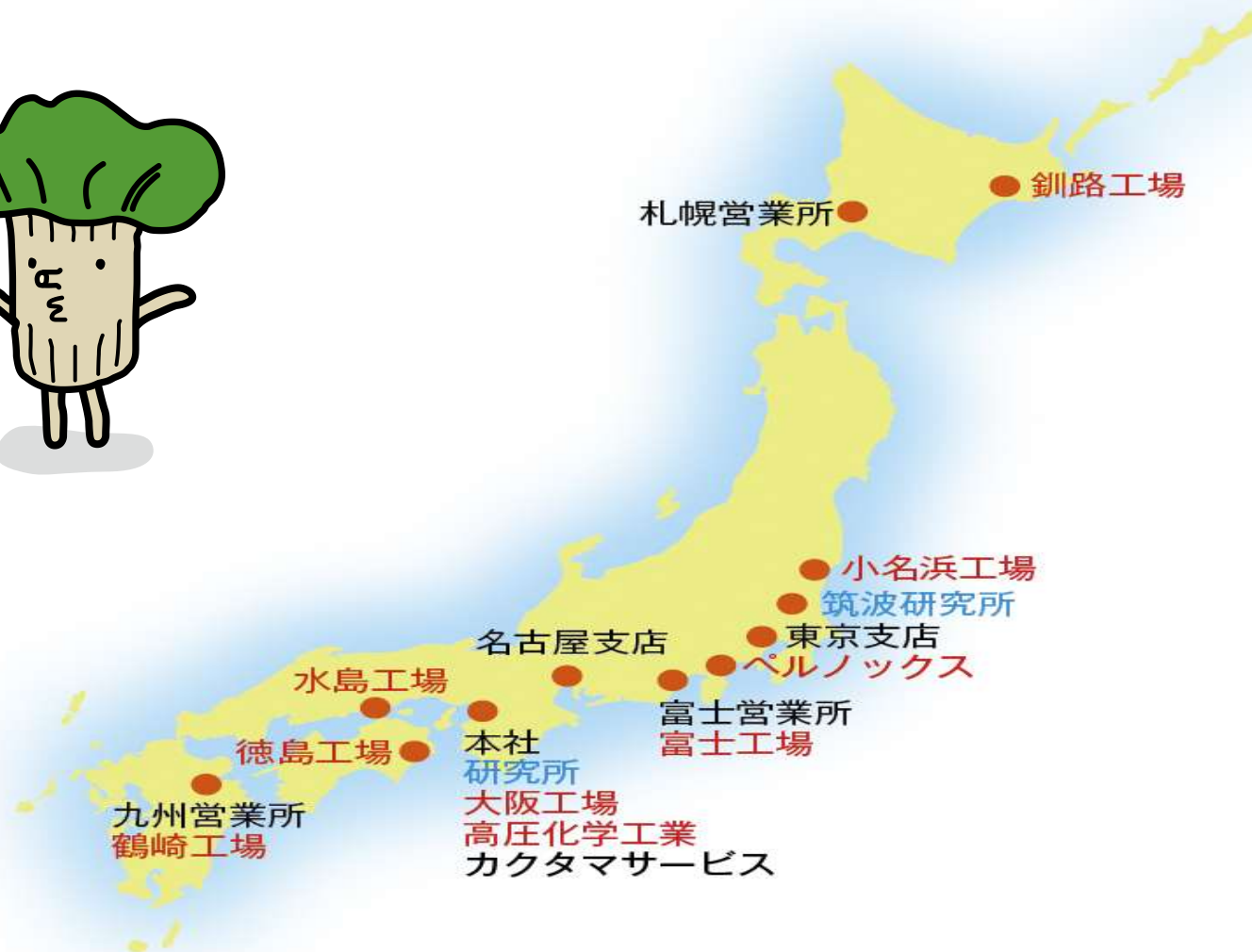
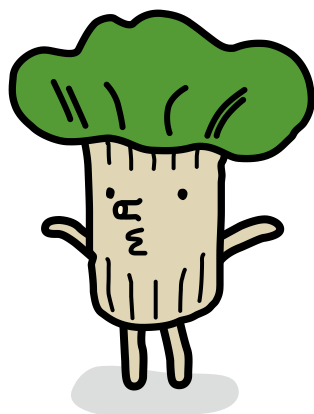


サイズ剤の海上輸送



広西梧州荒川化学

国内拠点



※赤色は製造拠点、青色は研究拠点

海外の製造および販売拠点

- 国内拠点
- 海外拠点（製造/販売）
- 海外拠点（販売）



荒川化学の歴史

■地球に優しい **ロジン(松やに)関連製品**

のバイオニア

■アルコンを世界で初めて上市

■オンリーワン製品 **パインクリスタル**

■創業138年の歴史



今年、製造業として100年目



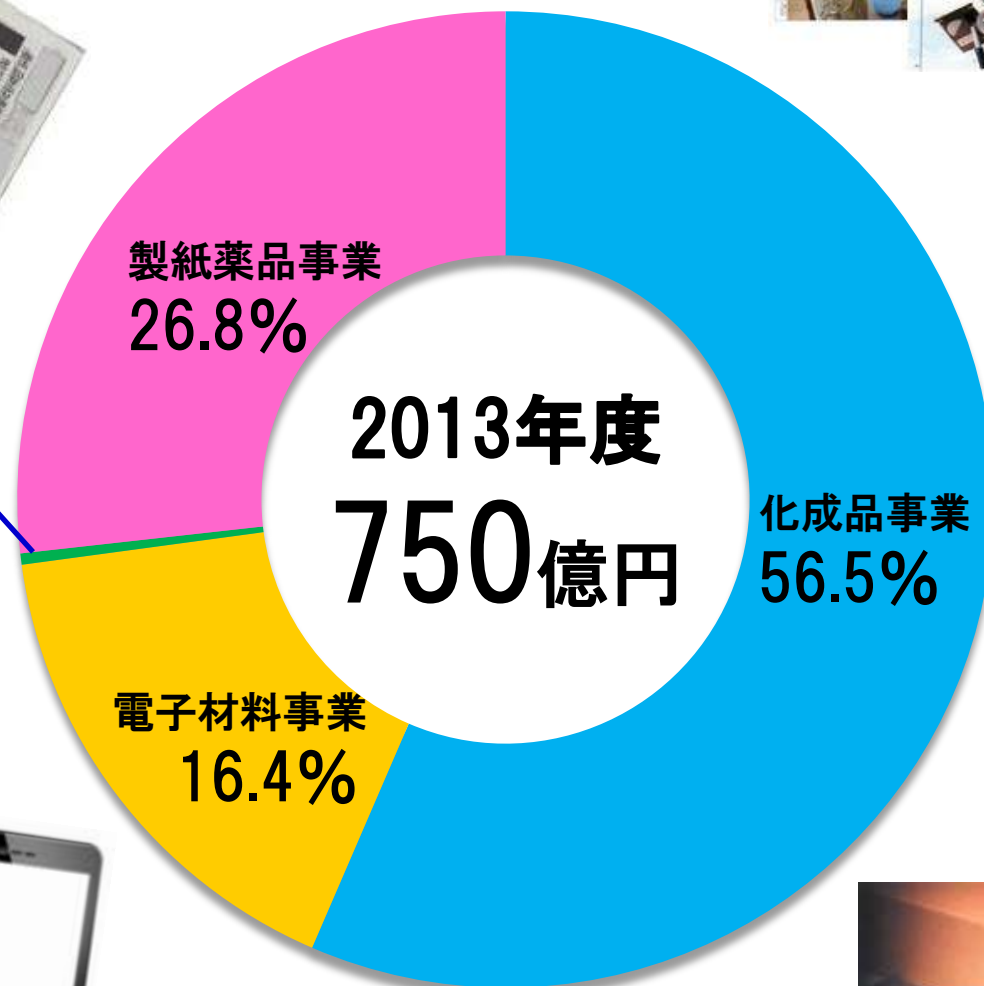
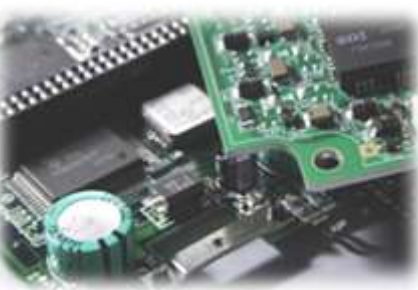


当社は**中間素材メーカー**です。
 普段、直接目に触れることはありませんが、
 実は皆さまの**身近なところ**で使われています。

事業 (セグメント別)	事業内容
製紙薬品事業	サイズ剤 紙力増強剤 塗工紙用薬品 等
化成品事業	印刷インキ用樹脂 塗料用樹脂 粘着・接着剤用樹脂 合成ゴム重合用乳化剤 超淡色ロジン 機能性ファインケミカル製品 等
電子材料事業	光硬化型樹脂 電子材料用配合製品 精密部品洗浄剤および洗浄装置 シリコーン樹脂 等

売上高比率

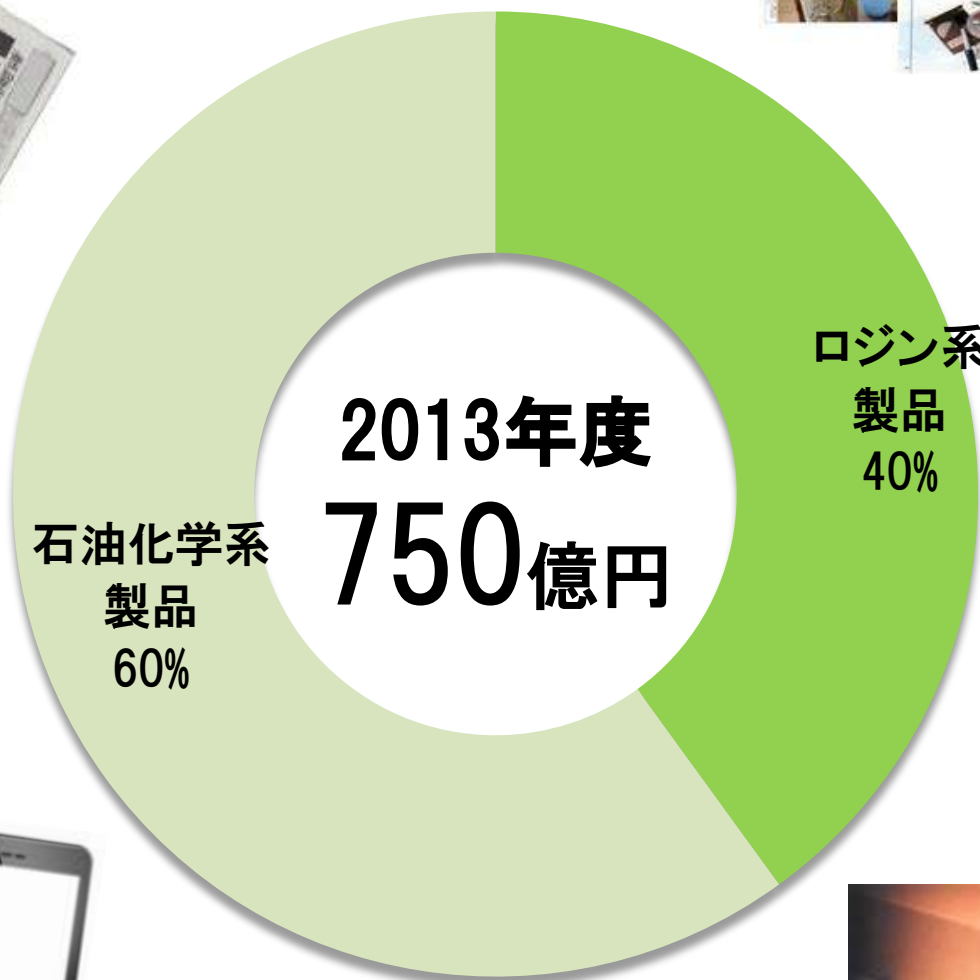
紙やインキ、
電子材料などに。



その他 0.4%

製品の原料別比率

国内最大の、
ロジン加工メーカー。

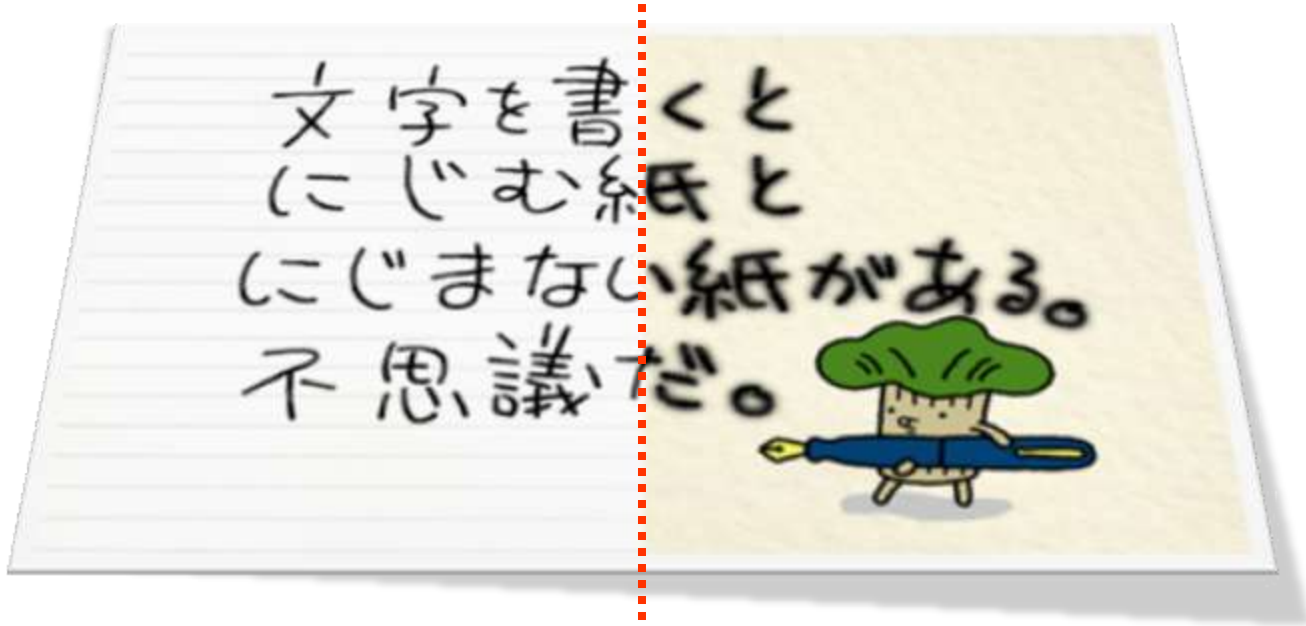


製紙薬品事業

サイズ剤…インキのにじみ止め



国内シェア トップ35%



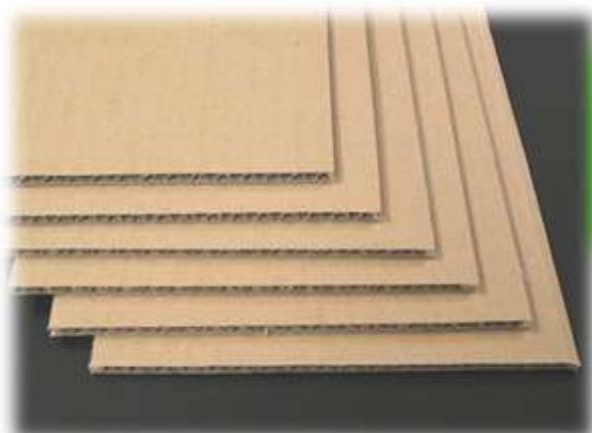
サイズ剤あり

サイズ剤なし

紙力増強剤・・・紙を強くする薬品

No.1

国内シェアトップ40%



段ボール



ティッシュペーパー
キッチンペーパー



化成品事業

印刷インキ用樹脂

No.1

国内シェアトップ

手が汚れない



鮮やかな色彩



印刷スピード向上

印刷物

No.1

国内シェアトップ

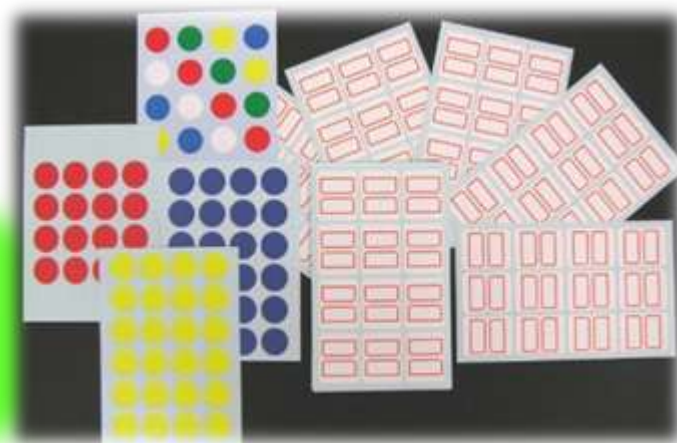


接着剤

ロジン系・
石油化学系



ラベル



水素化石油樹脂（アルコン）

世界シェア10%

世界的に
需要が増加

1965年に上市、
世界初



紙おむつ用
接着剤



カップ容器用
蓋シール



食品ラップ
添加剤

**ONLY
ONE**

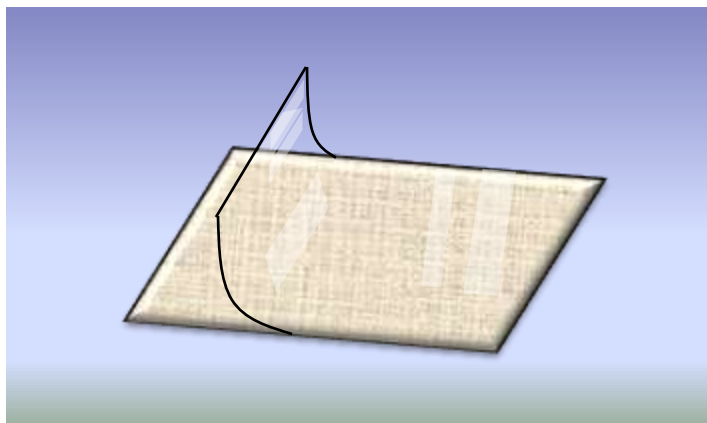
オンリーワン製品

超淡色ロジン
(パインクリスタル)

不純物が少ない
熱に対して安定



2014年7月、
米 Pinova社と
販売代理店契約締結



医療用ハップ剤、
鉛フリーはんだ用フラックス、
光学フィルム用粘着剤
など

電子材料事業

光硬化型樹脂（ビームセット）…コーティング剤

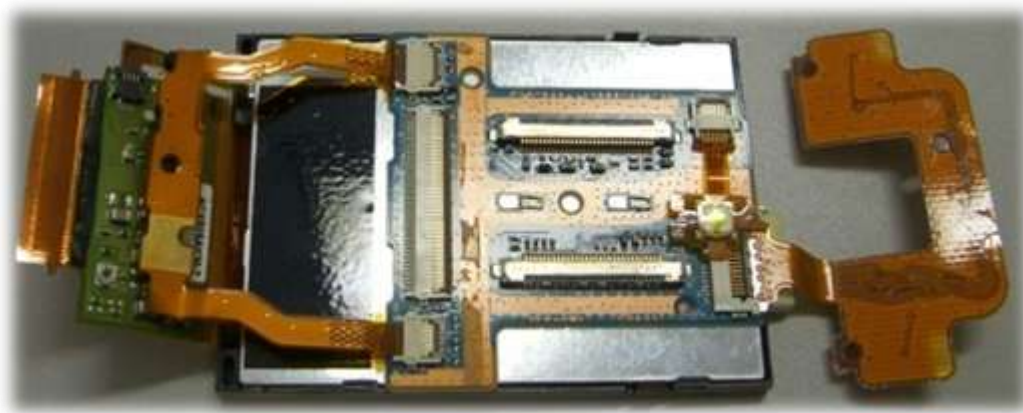
高機能性/速硬化性 = 省エネ



ディスプレイ

ハイブリッドポリイミドフィルム(ポミラン)

…優れた寸法安定性、有機・無機材料の
特長を併せ持つポリイミドフィルム
＝省工程、低コスト



フレキシブル
プリント基板、
半導体パッケージ他

●展示会・講演会



(日本電子回路工業会)



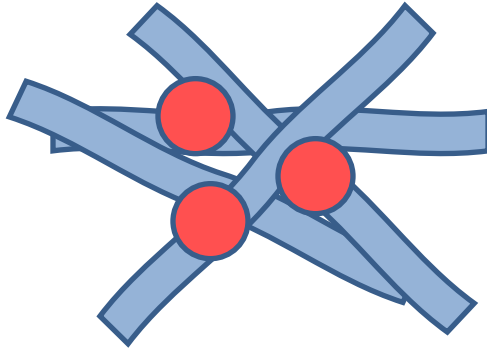
(紙パルプ技術協会)



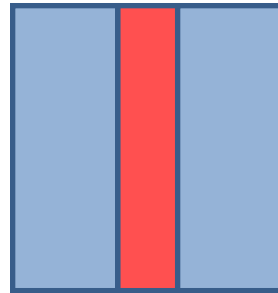
(台湾電子回路工業会)

事業領域（得意分野）

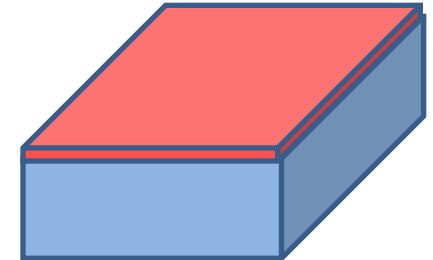
● ... 材料 ● ... 荒川化学の製品



紙



粘着・接着剤



インキ/塗料/コーティング剤

「つなぐ」技術

荒川化学の製品が材料に働きかけ、機能を付与する

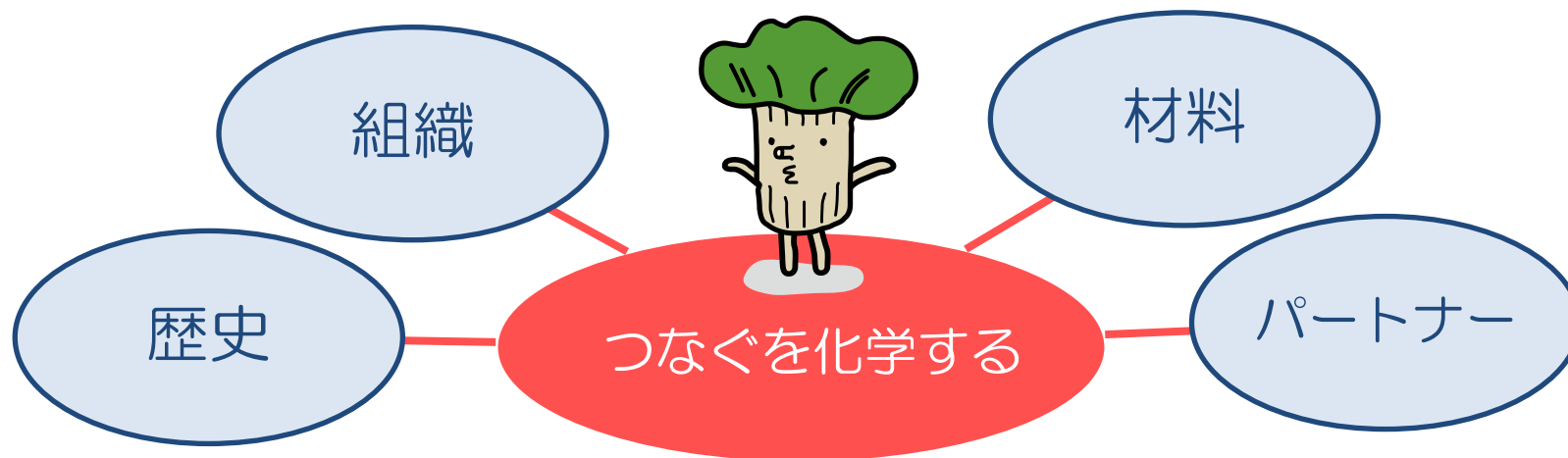


つなぐを化学する

ビジョン

つなぐを化学する

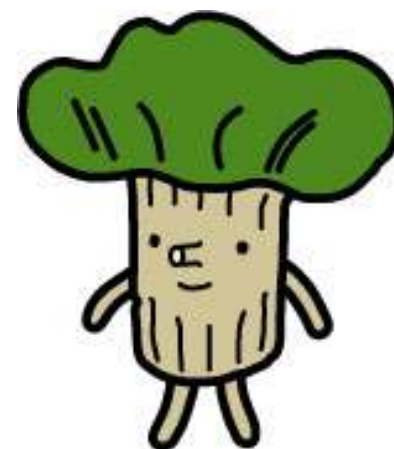
SPECIALITY CHEMICAL PARTNER



主要取引先

- 王子製紙
- 関西ペイント
- JSR
- 東洋インキ
- 日東電工

(五十音順)



社会貢献活動

地域社会との交流を大切に



●出張授業
(理科離れ対策)

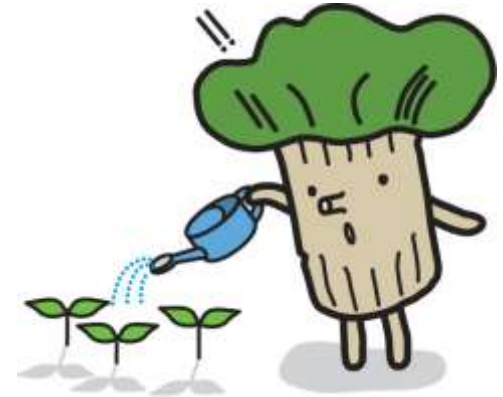


●緑のカーテン
(温暖化対策)



社会貢献活動

地域社会との交流を大切に



●グリーンボランティア (赤松植林)



社員とその家族を大切にする行事



●ランドセル、お歳暮の贈答



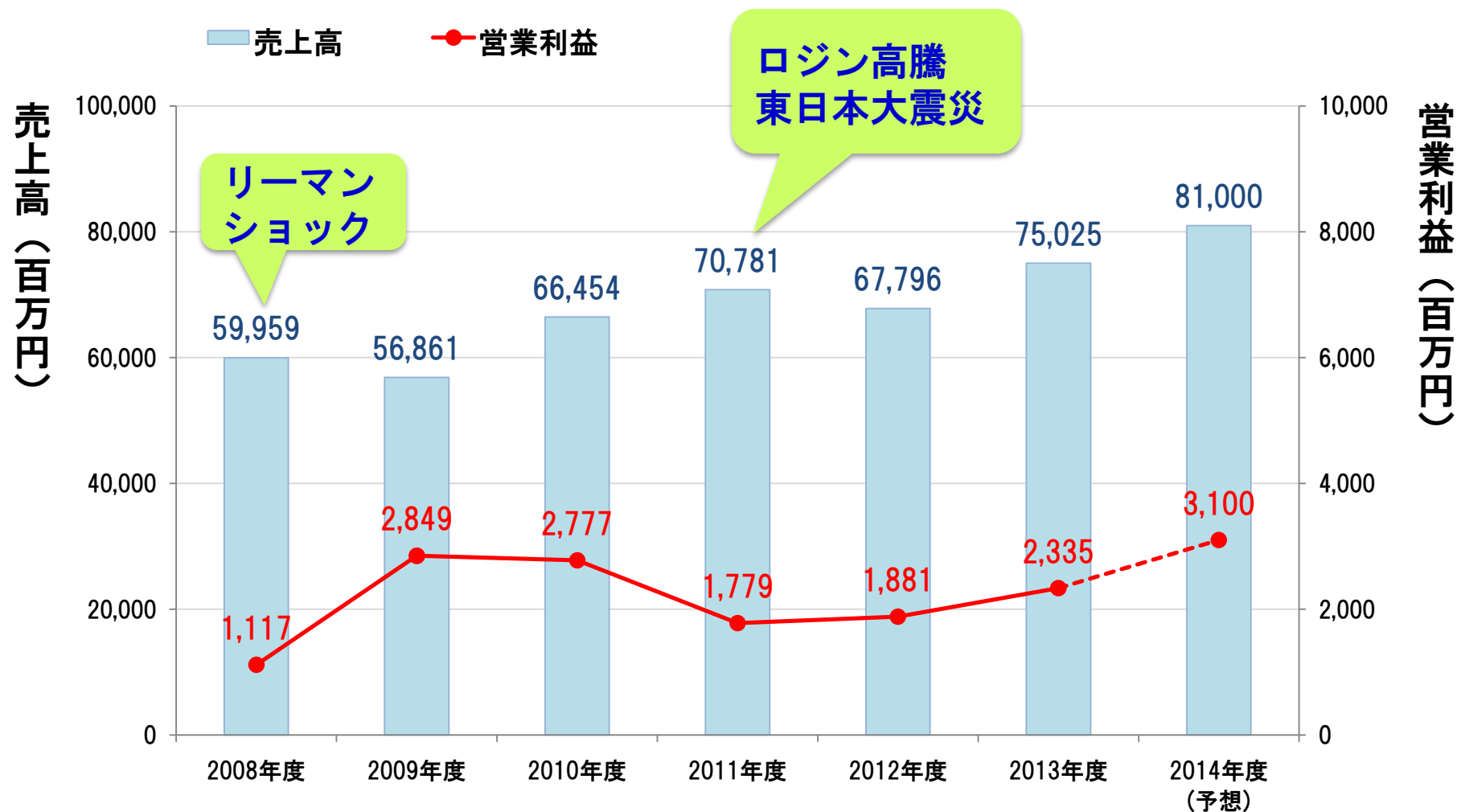
●松庭懇親会



●広西梧州荒川（中国） バスケットボール大会

業績推移

業績推移（連結）



第3次中期経営計画 (2013年～2015年度)

環境の変化

- ・ 電子材料分野におけるマーケット構造の激変
- ・ 日本市場のシュリンク、ユーザーの海外移転
- ・ 海外ローカルメーカーとの競争激化



対応の遅れ

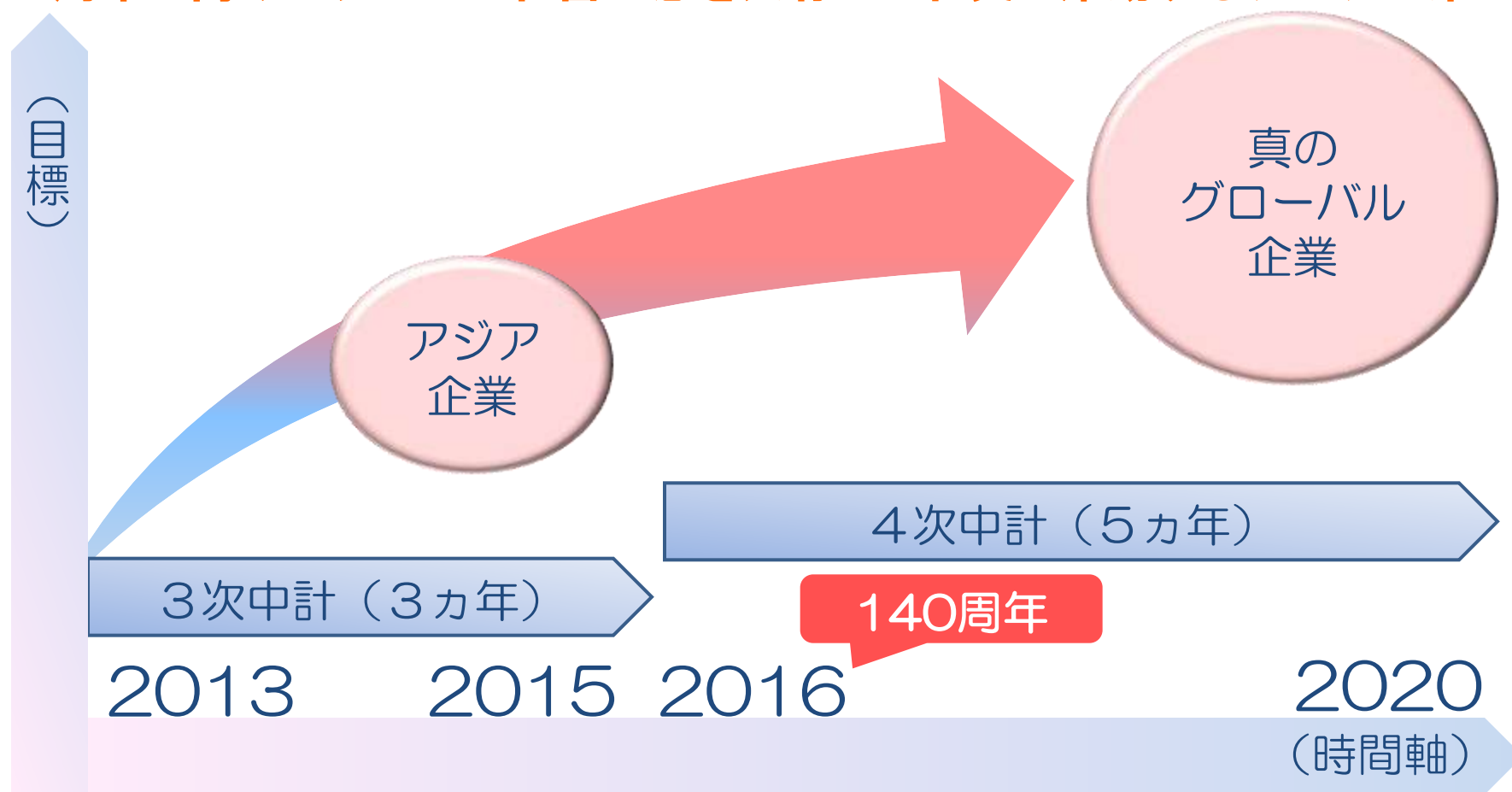
- ・ 需要構造の変化への対応
- ・ 現地ニーズに対応した製品投入
- ・ 販売ネットワーク構築

課題

第3次中期経営計画

グローバル140

140周年に向けてグループ経営理念を共有した社員が躍動するアジア企業へ



基本方針

グローバルで通用する経営基盤を構築する
～化学はグローバル市場では成長産業である～

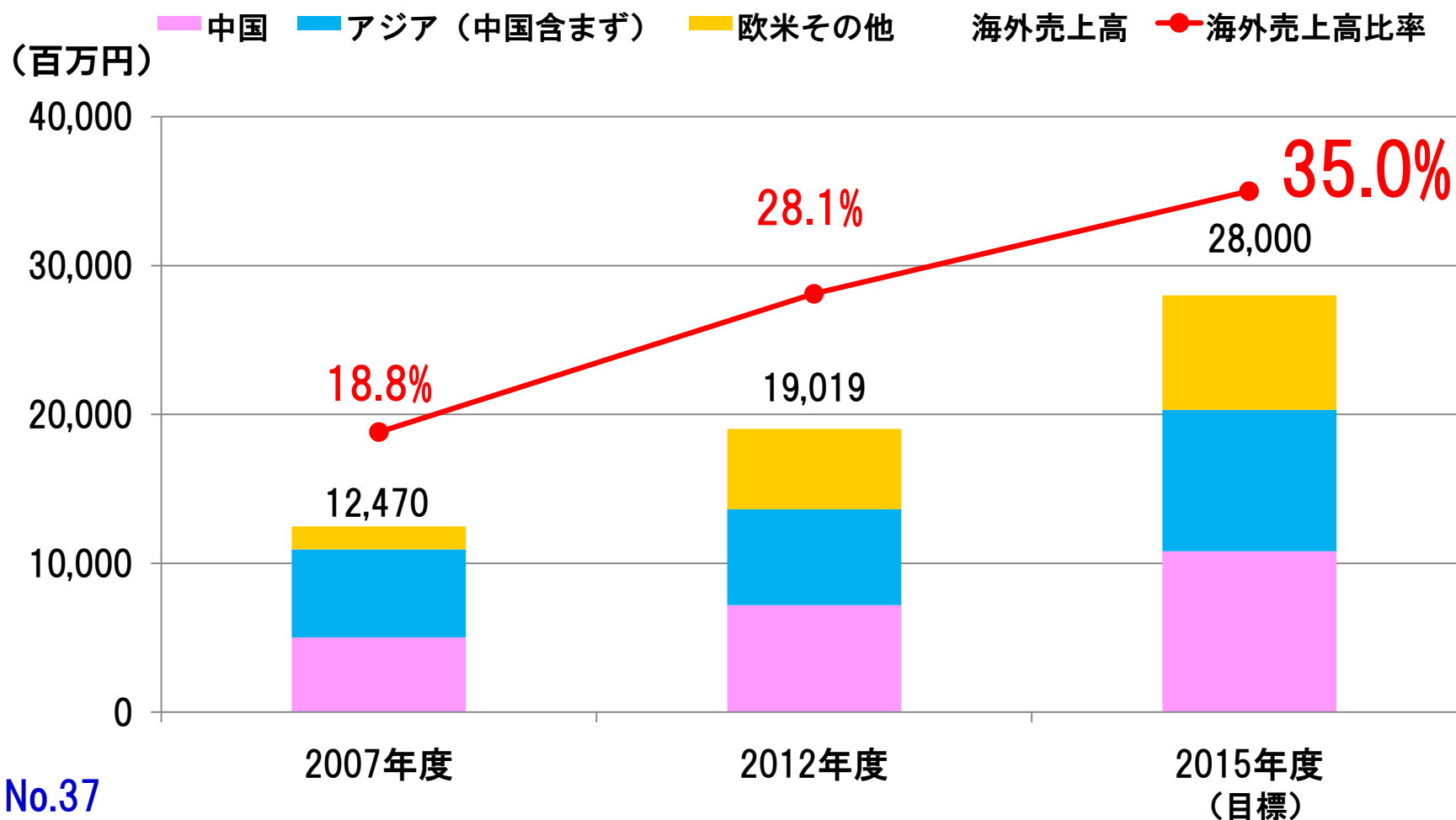
1) グローバル化の加速

2) 日本事業の再構築

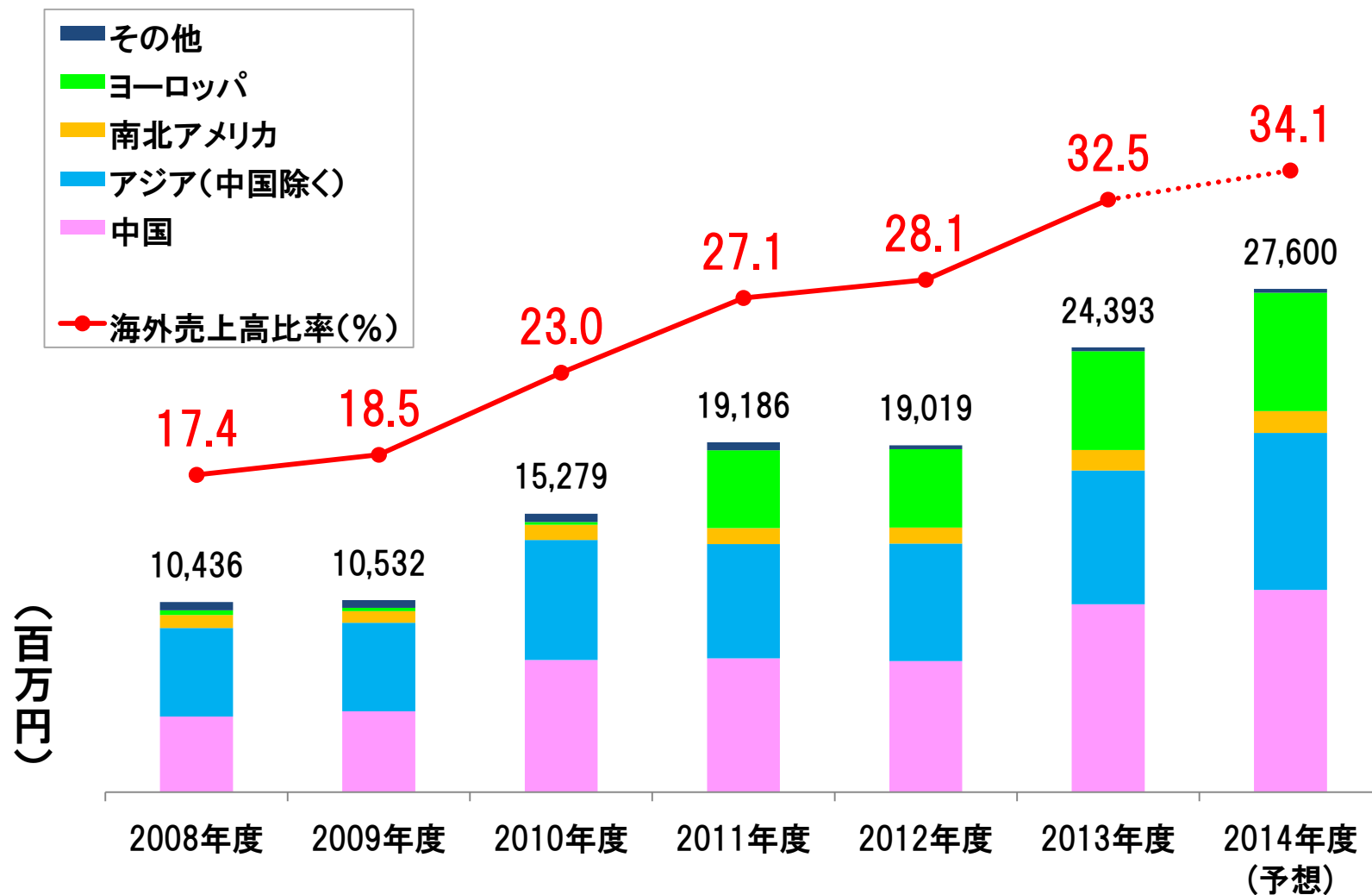
3) グローバルガバナンス体制の強化

4) 事業開発の促進

海外売上高280億円、 海外売上高比率35%を目指す



海外売上高・比率推移



アジア地域での製造および販売拠点の強化

- 海外拠点(製造/販売)
- 海外拠点(販売)

2013.3設立
上海荒川
広州分公司



2015.7完工予定
タイ荒川
生産設備 新設

2014.1設立
日華荒川
(台湾販社)

基本方針

グローバルで通用する経営基盤を構築する
～化学はグローバル市場では成長産業である～

1) グローバル化の加速

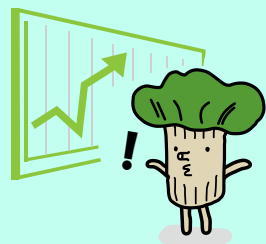
2) 日本事業の再構築

3) グローバルガバナンス体制の強化

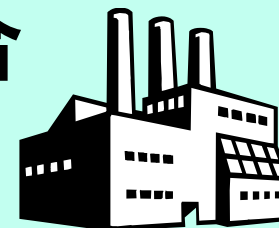
4) 事業開発の促進

グローバル市場の中での日本事業の位置付けを
再認識し、収益を確保できる体制を構築する

採算悪化事業の
再構築



生産拠点の
統廃合



日本事業の再構築

高付加価値商品の拡販

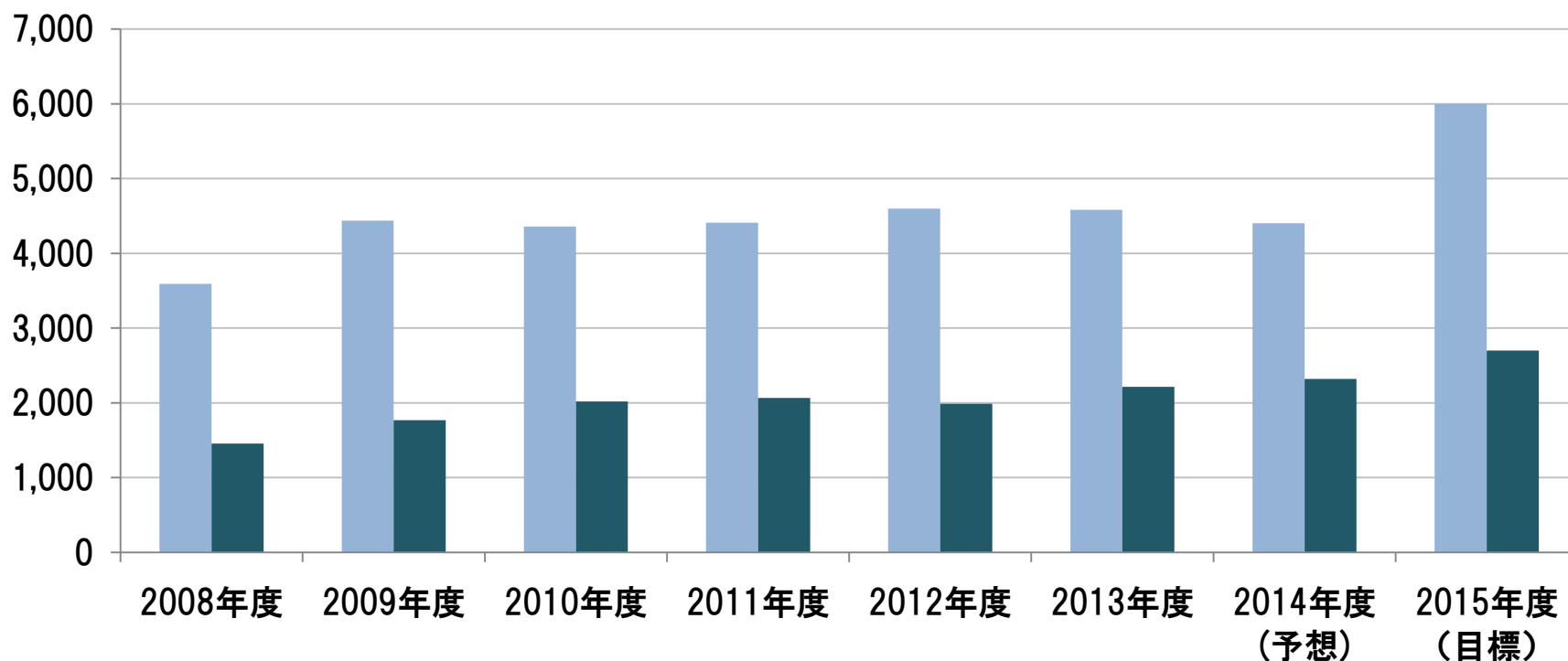


高付加価値商品の拡販

ビームセット、パインクリスタルは用途展開により再拡大へ

売上高（百万円）

■ ビームセット ■ パインクリスタル



基本方針

グローバルで通用する経営基盤を構築する
～化学はグローバル市場では成長産業である～

1) グローバル化の加速

2) 日本事業の再構築

3) グローバルガバナンス体制の強化

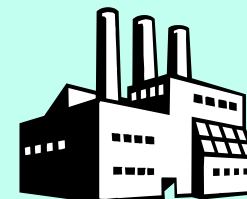
4) 事業開発の促進

経営資源のグローバルでの運用体制を構築する

グループ、組織体制の
見直し



会社設立・運営パッケージの
構築

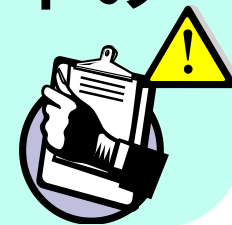


グローバルガバナンス体制の
強化

グローバル人財の
育成



リスクマネジメントの
強化



チーム「KIZUNA」経営理念浸透プロジェクト

荒川化学グループの価値観・考え方の明確化
企業活動の方向性・目標の共有



●集合研修（日本）



●説明会（中国）

基本方針

グローバルで通用する経営基盤を構築する
～化学はグローバル市場では成長産業である～

1) グローバル化の加速

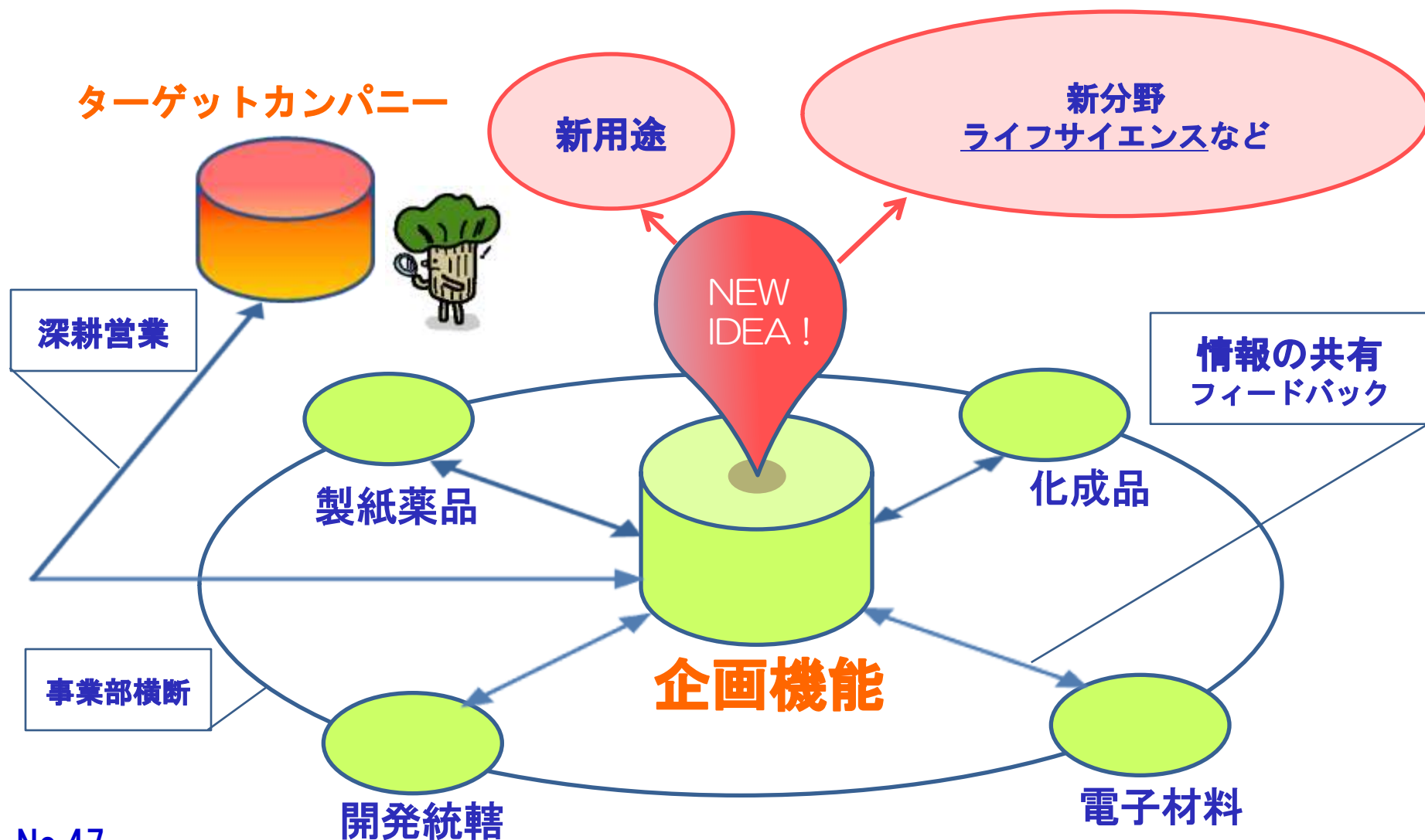
2) 日本事業の再構築

3) グローバルガバナンス体制の強化

4) 事業開発の促進

チーム「つなぐ」

横串機能強化による事業開発の促進



業績目標（連結）

2015年度目標

売上高

800億円

経常利益

40億円

ROE

≥5%

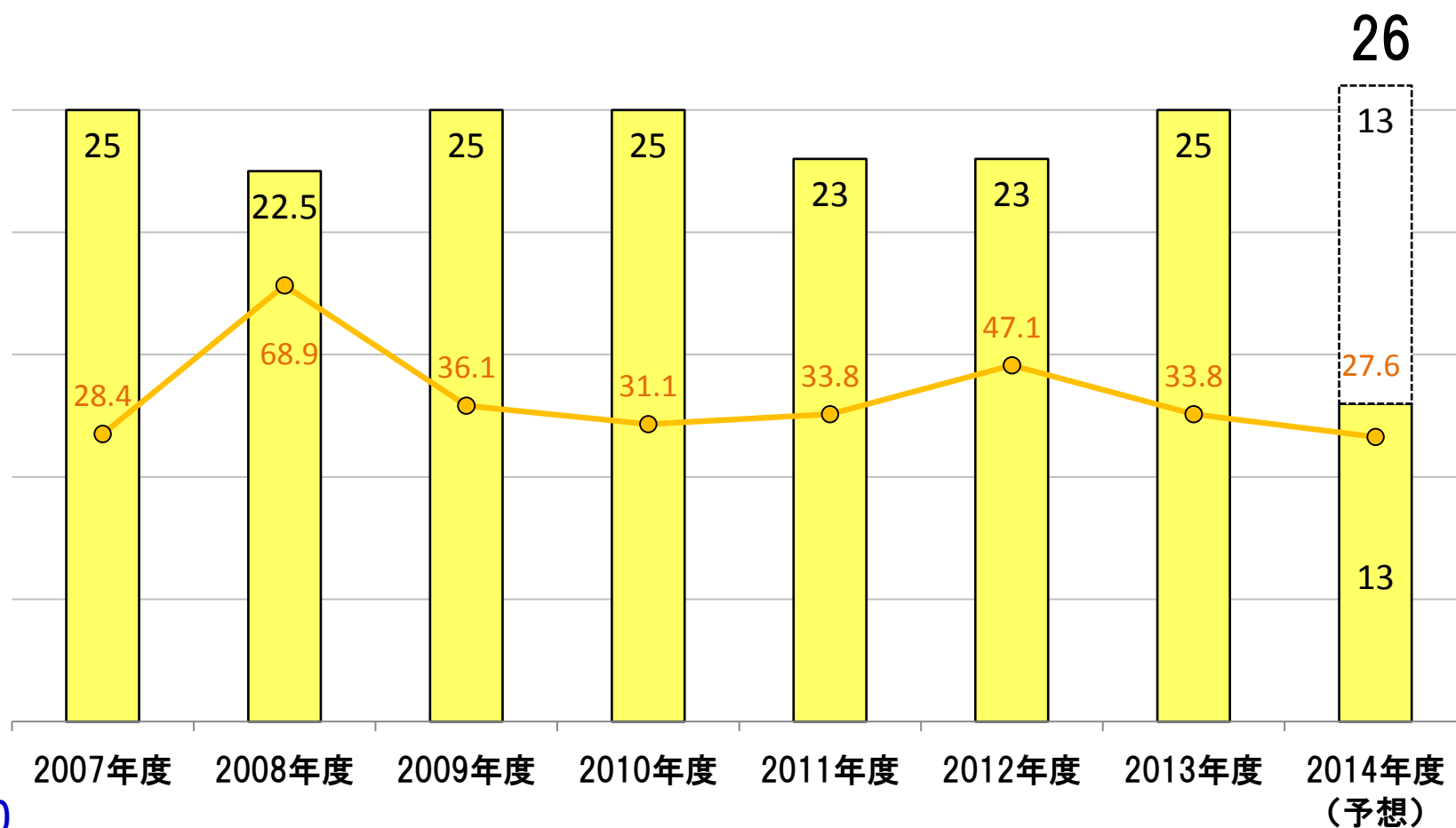
（単位：百万円）	2012年度	2015年度 （目標）	3カ年 伸率%
売上高	67,794	80,000	+18.0
営業利益	1,879	4,000	+112.9
経常利益	1,934	4,000	+106.8
当期純利益	982	2,400	+144.4
ROE	2.6%	≥5%	
EBITDA	5,018	6,500	+29.5

株主還元・株式情報等

配当

配当金（円）、配当性向（%）

■ 1株当たり配当金 □ 期末配当予定 ● 配当性向



株価推移

ARAKAWA CHEMICAL INDUSTRIES LTD.

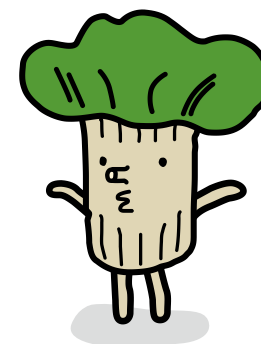
2014/12/3



株式情報

証券コード	4968
決算期	3月
上場取引所	東証1部
単元株	100株
株価	1,238円 (2014年12月4日 終値)
最低所要金額	123,800円
配当利回り	2.10%
P/E	13.15倍
P/B	0.58倍
発行済株数	20,283,500株
長期発行体格付	A一 見通し：安定的 (JCR)

商 号	荒川化学工業株式会社
所 在 地	大阪府中央区平野町1丁目3番7号
代 表 者	取締役社長 谷奥 勝三
創 業	明治9年（1876年）
会 社 設 立	昭和6年（1931年）
資 本 金	31億2,830万円
従 業 員 数	1,330人（2014年3月末時点・連結）



見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

参考資料

決算概要（連結）

（単位：百万円）	2013年度 上期	2014年度 上期	増減額 増減％
売上高	35,508	39,593	4,085 11.5%
営業利益	1,135	1,543	408 36.0%
経常利益	1,424	1,649	225 15.8%
当期純利益	867	1,195	328 37.9%
EBITDA	2,557	2,823	266 10.4%

※第2四半期（上期）は、4～9月の累計期間を表す
 ※EBITDA：償却前営業利益

決算概要（連結）

（上段：百万円） （下段：増減％）	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 （上期）	2014年度 （予想）
売 上 高	66,454 16.9%	70,781 6.5%	67,796 △4.2%	75,025 10.7%	39,593	81,000 8.0%
営 業 利 益	2,777 △2.5%	1,779 △36.0%	1,881 5.6%	2,335 24.1%	1,543	3,100 32.8%
経 常 利 益	2,976 △7.7%	1,858 △37.6%	1,934 4.1%	2,697 39.4%	1,649	3,300 22.4%
当期純利益	1,619 16.1%	1,368 △15.5%	982 △28.2%	1,487 51.3%	1,195	1,900 27.7%
R O E	4.5%	3.7%	2.6%	3.7%	—	4.4%
E B I T D A	5,187 3.0%	4,947 △4.6%	5,021 1.5%	5,288 5.3%	2,823	5,800 9.7%

*従来、技術供与先から受け取る技術料収入を営業外収益に計上しておりましたが、前連結会計年度より「売上高」に表示しております。
なお、過去の業績については、2012年度以降は組替後、2011年度以前は従前の表示方法で記載しております。

海外での生産、販売体制の強化

名称	概要	時期
荒川化学合成（上海） 広州分公司	化学原料、化学製品、電子材料および機械設備などの販売	2013年3月設立
日華荒川化学 （台湾販社） 設立	電子材料、化学製品、化学原料および機械設備などの販売	2014年1月設立
荒川ケミカル（米国）社 販売体制強化	パインクリスタルのアメリカにおける販売加速のため、米Pinova社と販売代理店契約を締結	2014年7月締結
荒川ケミカル （タイランド） 生産設備新設	投資金額:375百万円 生産能力:約2,600トン/年 生産品目:印刷インキ用樹脂、塗料用樹脂、 粘着・接着剤用樹脂	2015年7月完工予定

中国ロジン輸入価格統計

通関統計より

